

2010年3月期 決算説明会資料



▲ 基幹カタログ「ベルーナ」



▲ ベルーナネットショップ
<http://belluna.jp>



▲ Ryuryuモバイル公式サイト
<http://ryuryu.jp>

ベルーナ

2010年5月20日(木)

1. 決算ハイライト	P.2	3. 経営方針・経営戦略	P.17
1. 決算概況		1. 通販市場の動向	
2. 連結損益計算書		2. 事業ポートフォリオの見直し	
3. 連結貸借対照表		3. 重要施策の進捗	
4. 連結キャッシュフロー計算書		4. コンプライアンスの取り組み	
2. セグメント別概況	P.9	4. 参考資料	P.22
1. カタログ事業		1. [重要施策1]	
2. 単品通販事業		データベース関連事業への回帰	
3. アドバンスド・ファイナンス事業		①アクティブ会員数の回復	
4. BOT事業		②受注金額・件数・単価の推移	
5. プロパティ事業		③低単価商品の充実	
6. その他の事業		④アクティブ会員数増大のための施策	
		2. 2011/3期 セグメント変更について	

本資料は、2010年3月期決算業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2010年5月13日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

1. 決算ハイライト

BELLUNA

1. 決算概況
2. 連結損益計算書
3. 連結貸借対照表
4. 連結キャッシュフロー計算書

1-1. 決算概況

BELLUNA

(単位:億円)

連結	09/3期	10/3期				11/3期	
		予算	実績	予算比	前年比	予算	前年比
売上高	1,099.1	1,035.0	1,001.0	-3.3%	-8.9%	1,065.0	6.4%
売上総利益	599.7	575.1	568.3	-1.2%	-5.2%	590.8	4.0%
販管費	587.5	522.1	525.0	0.6%	-10.6%	532.8	1.5%
営業利益	12.2	53.0	43.3	-18.3%	254.8%	58.0	33.9%
経常利益	-22.4	52.0	42.7	-17.9%	-290.6%	57.0	33.6%
当期利益	-87.6	20.0	12.8	-36.0%	-114.6%	28.0	118.8%
EPS(円)	-173.7	39.9	25.5	-36.2%	-114.7%	55.9	119.3%
減価償却費	15.9	21.0	21.3	1.4%	34.0%	22.0	3.3%
設備投資額	12.0	7.0	2.3	-67.1%	-80.8%	7.0	204.3%

1-2. 連結損益計算書

BELLUNA

(単位:億円)

連結	09/3期		10/3期		11/3期	
	実績	売上比	実績	売上比	予算	売上比
売上高	1,099.1	100.0%	1,001.0	100.0%	1,065.0	100.0%
売上原価	499.6	45.5%	432.6	43.2%	474.2	44.5%
(内、販売用不動産評価損)	34.5	3.1%	4.4	0.4%	0.0	0.0%
販売管理費	587.5	53.4%	525.0	52.5%	532.8	50.0%
営業利益	12.2	1.1%	43.3	4.3%	58.0	5.4%
営業外損益	-34.6	—	-0.7	-0.1%	-1.0	-0.1%
経常利益	-22.4	—	42.7	4.3%	57.0	5.4%

【売上原価率】 前年比 2.3P改善

- ・販売用不動産評価損の大幅減少:
-2.7P
- ・原価率の低いAF事業の構成比低下:
+0.7P

【販管费率】

前年比 0.9P改善

- ・貸倒引当金繰入額の減少:-1.2P
- ・広告宣伝费率の減少: -0.6P
- ・支払手数料の増加: +0.9P

【営業外損益】

前年比 33.9億円改善
為替差損益: +35.9億円
(-31.0億円→+4.9億円)

1-2. 連結損益計算書

BELLUNA

▼ セグメント別売上高と営業利益

(単位:億円)

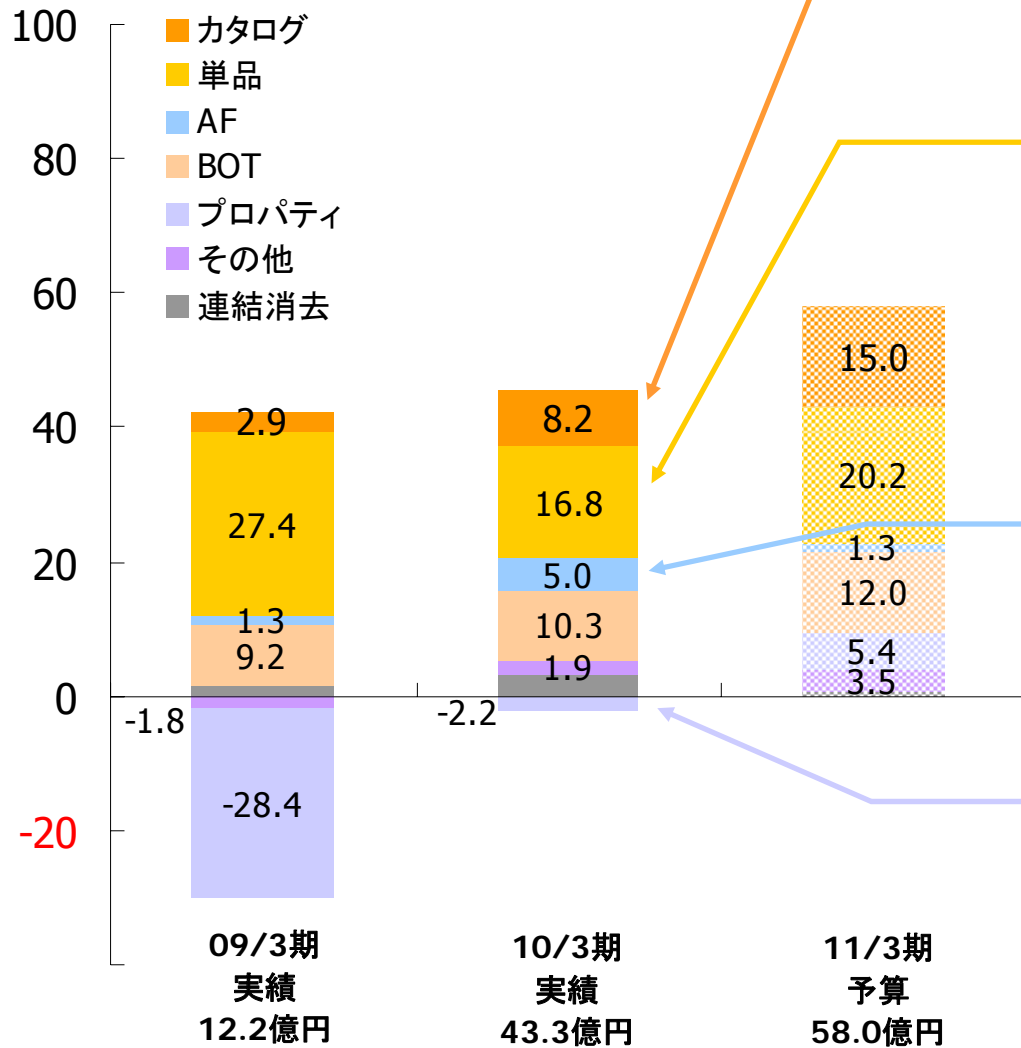
	10/3期 実績					
	売上高	前年比	営業利益	前年比	営業利益率	前年比
カタログ	645.2	-3.0%	8.2	180.3%	1.3%	0.9P
単品通販	217.1	-13.9%	16.8	-38.8%	7.7%	-3.2P
AF	57.7	-31.2%	5.0	295.7%	8.6%	7.1P
BOT	22.3	23.1%	10.3	12.3%	46.4%	-4.4P
プロパティ	13.5	-52.5%	-2.2	—	—	—
その他	48.2	-11.8%	1.9	—	4.0%	—
連結消去	-3.0	—	3.3	—	—	—
計	1,001.0	-8.9%	43.3	254.6%	4.3%	3.2P

主力のカタログ事業の売上高は、下期に回復基調に転じたものの、トータルでは前年比マイナスで着地。一方、営業利益は大幅に伸長した。またプロパティ事業では、販売用不動産の評価損が大幅に減少したため、赤字幅が急減

1-2. 連結損益計算書

▼ 営業利益の変動要因

(単位:億円)



■ 2. カタログ事業 +5.3億円
 媒体効率の改善: +12.7億円

■ 3. 単品通販事業 -10.6億円
 ・輸入代行事業の撤退: -6.9億円
 ・リフレの新ブランドのテストによる
 媒体費増加: -2.0億円

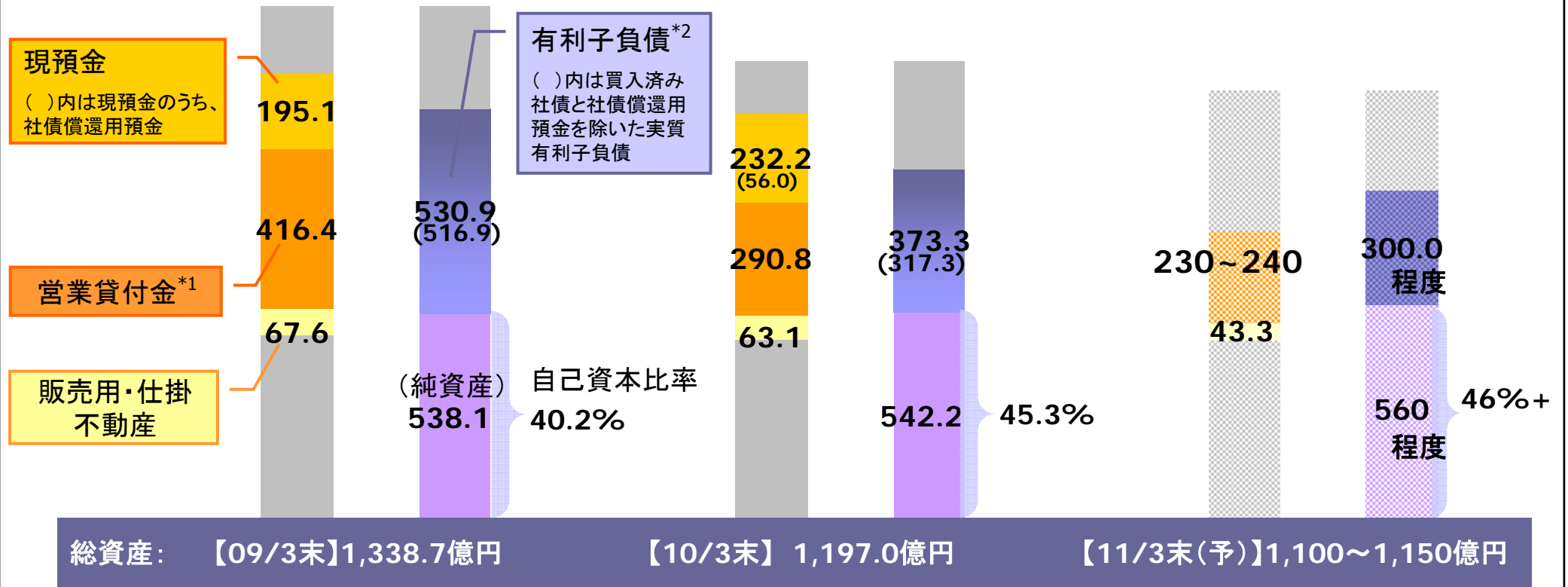
■ 4. AF事業 +3.7億円
 利息返還損失引当金繰入額の減少:
 +7.6億円

■ 1. プロパーティ事業 +26.2億円
 販売用不動産評価損が大幅減少:
 +30.1億円

1-3. 連結貸借対照表

BELLUNA

(単位: 億円)



社債償還用預金を積み上げることで現預金が増える一方、営業貸付金を125.6億円回収すること等で、総資産は141.7億円圧縮された。これに合わせて、有利子負債も157.6億円減少したことで、自己資本比率は5.1ポイント改善し、45.3%となった。尚、社債償還用預金を積み上げたことで、2010年9月に到来するSBの償還についてはほぼ目途がついた。

*1: 営業貸付金には破産更生債権等を含む *2: 有利子負債 = 長短借入金 + 社債 (SB・CB)

1-4. 連結キャッシュフロー計算書

BELLUNA

(単位:億円)

	09/3期	10/3期	
	実績	実績	前年比
営業活動によるキャッシュフロー	178.9	212.2	33.3
営業貸付金の減少	115.1	131.1	16.0
減価償却費	15.9	21.3	5.4
投資活動によるキャッシュフロー	-38.5	-22.9	15.6
無形固定資産の取得による支出	-19.6	-11.9	7.7
有価証券の取得による支出	-10.8	—	10.8
財務活動によるキャッシュフロー	-136.8	-147.9	-11.1
長短借入金の減少	-124.0	-114.8	9.2
社債の買入償却による支出	—	-23.3	-23.3
キャッシュに係る換算差額	-5.5	-0.6	4.9
キャッシュ増加額	-1.9	40.8	42.7

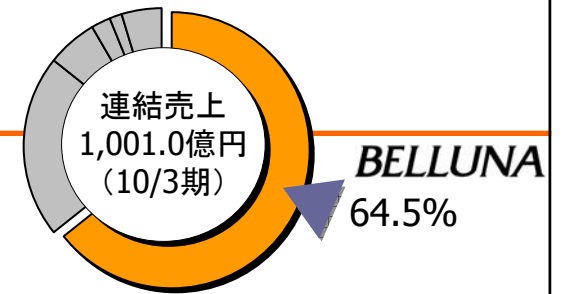
営業貸付金の回収や減価償却費の増大等により、営業CFはプラス幅が拡大。これにより、サービス向上や効率化に資するシステム投資を行なうとともに、社債の買入を含む有利子負債の圧縮に努めた。また、社債償還のための資金も積み増しできた。

2. セグメント別概況

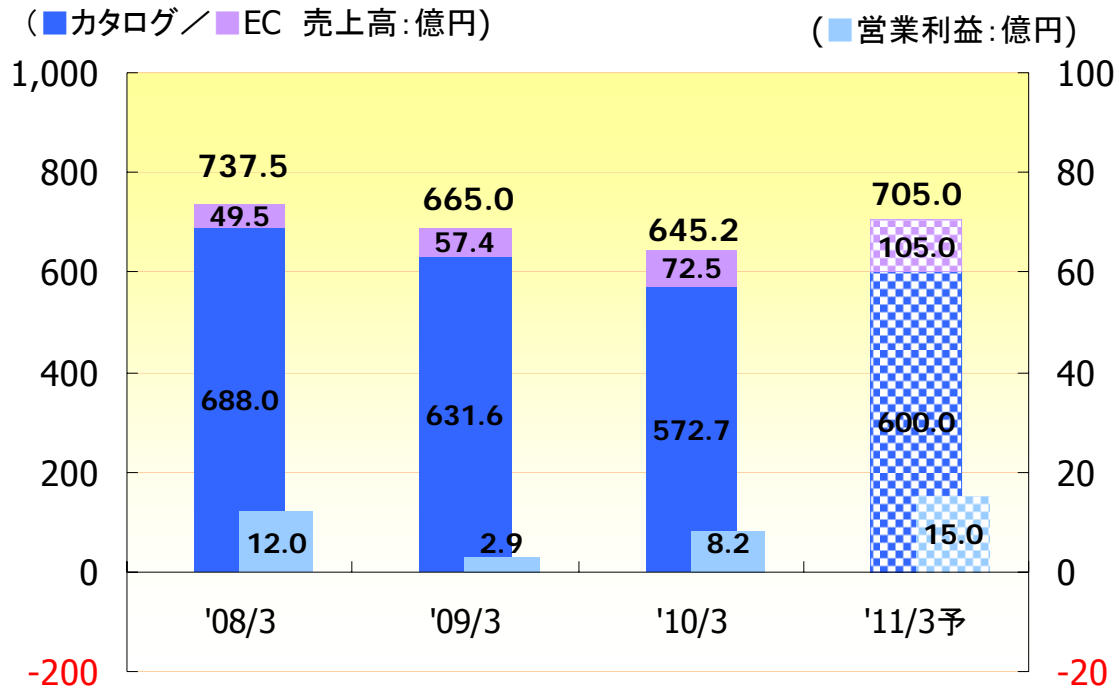
BELLUNA

1. カタログ事業
2. 単品通販事業
3. アドバンスド・ファイナンス事業
4. BOT事業
5. プロパティ事業
6. その他の事業

2-1. セグメント別概況:カタログ事業



【カタログ事業】実績と総括



	10/3期 実績	前年比
アクティブ会員数	396.1万人	+1.3%
登録会員数	1,234.2万人	+6.1%
新規顧客獲得数	71.3万人	+15.4%
受注単価	9,717円	-18.4%



売上高は減少したが、コスト抑制に注力し増益を実現

アクティブ会員数増大の施策(低単価化・サービス強化)を進め、下期は効果が現れたが、売上高は昨年対比でプラスに転じるまでには至らず。一方、コスト抑制を進めた結果、増益となった

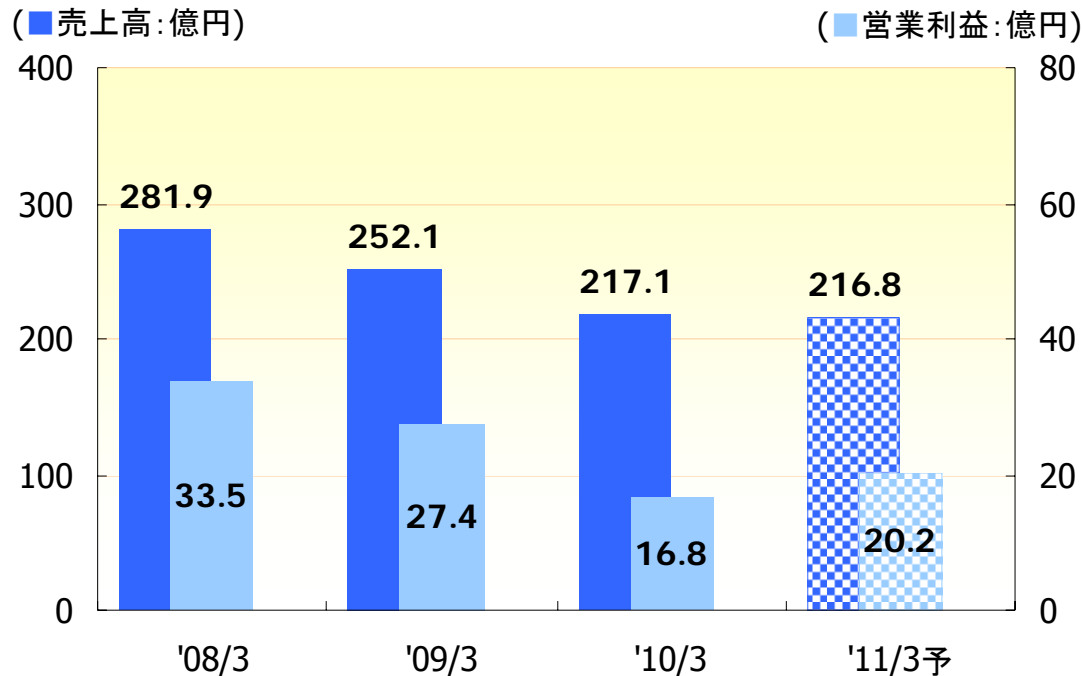
2-2. セグメント別概況：単品通販事業

【単品通販事業】実績と総括

連結売上
1,001.0億円
(10/3期)

BELLUNA

21.7%



海外子会社の事業撤退、およびリフレの媒体費増加により、営業利益は大幅減

→ 各事業ともに、成長性維持と効率的な媒体費投入による収益性向上のバランス化が課題



①食品・花・ワイン事業(単体)



②化粧品(オージオ)



③機能食品・健康食品(リフレ)

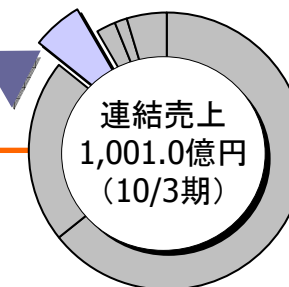


④海外商品(ベルネット2社)

※2010年3月期を以って、事業撤退(2009年5月8日付リリース参照)

2-3. セグメント別概況: AF事業

5.8%



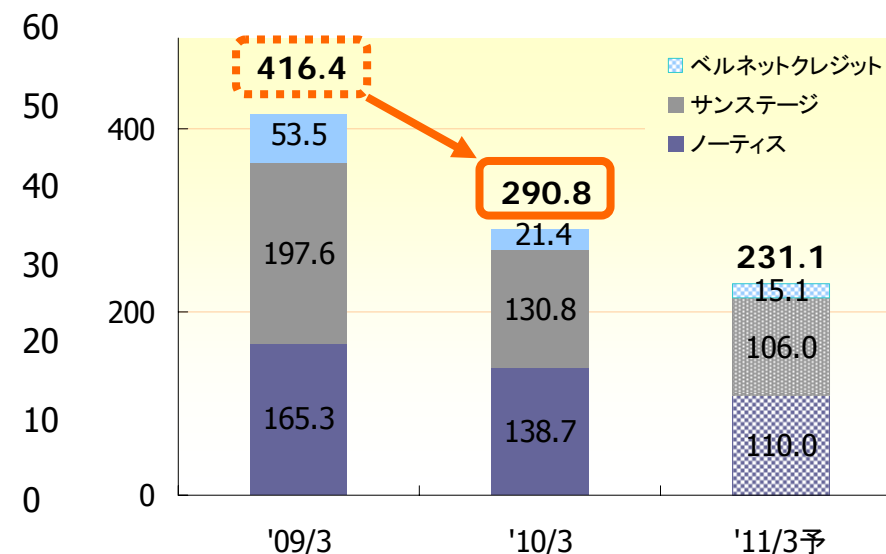
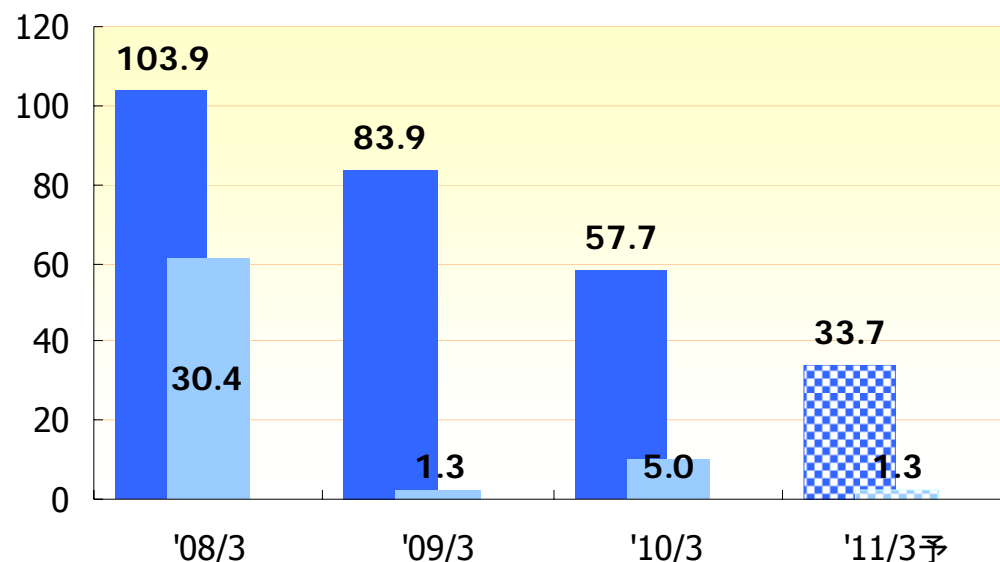
BELLUNA

【アドバンスド・ファイナンス(AF)事業】実績と総括

(■売上高:億円)

(■営業利益:億円)

■ 営業貸付金残高の推移

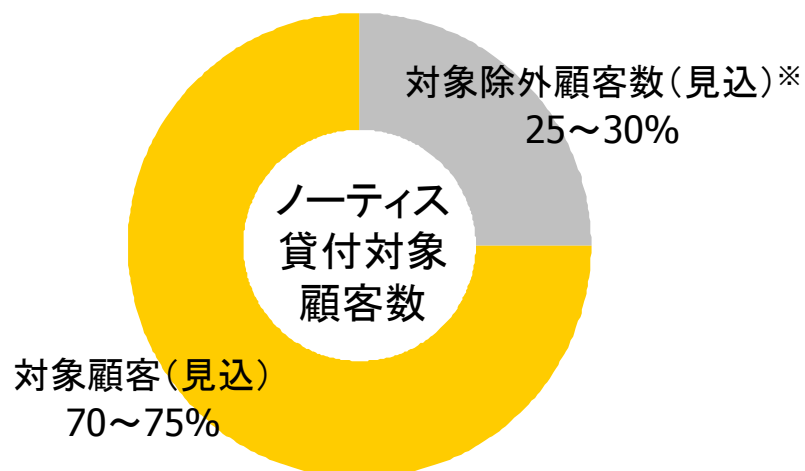


財務体質の健全化を進め、営業貸付金残高が減少したことに伴い利息収入も減少している
利益面では、ノーティスでは利息返還請求件数が落ち着きを見せ、引当金繰入額が減少し、
サンステージとベルネットクレジットでは、残高の減少により貸倒引当金繰入額が減少した。
これに伴い、セグメント全体の営業利益は大幅増となる

2-3. セグメント別概況：AF事業

BELLUNA

▶【ノーティス】貸金業法の改正について



※対象除外顧客数：

「総量規制の導入」や「事前書面交付義務の導入」により、貸付対象から除外もしくは制限される懸念のある顧客数。いわゆる、専業主婦層がこれにあたる。

6月の完全施行後、この25~30%の顧客には世帯所得証明の確認が義務付けとなるなど貸付が難しくなり、新規貸付の減少につながる可能性がある。

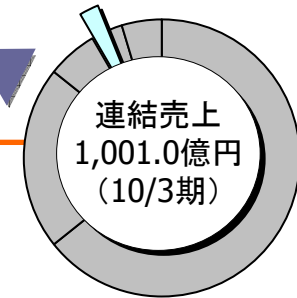
ノーティスが適用を受けている「貸金業法」は、2006年12月に改正され、2007年1月から4段階に分けて施行されている。

2010年6月には完全施行となる予定であり、今後の事業展開や収益構造に影響があると考えられる「総量規制の導入」や「事前書面交付義務の導入」などが予定されている。

→ 施行後の事業環境に対応する基盤づくりを進めているが、法改正の影響や導入方法などについては不確定要素も多いため、11/3期はある程度保守的な予算を策定。

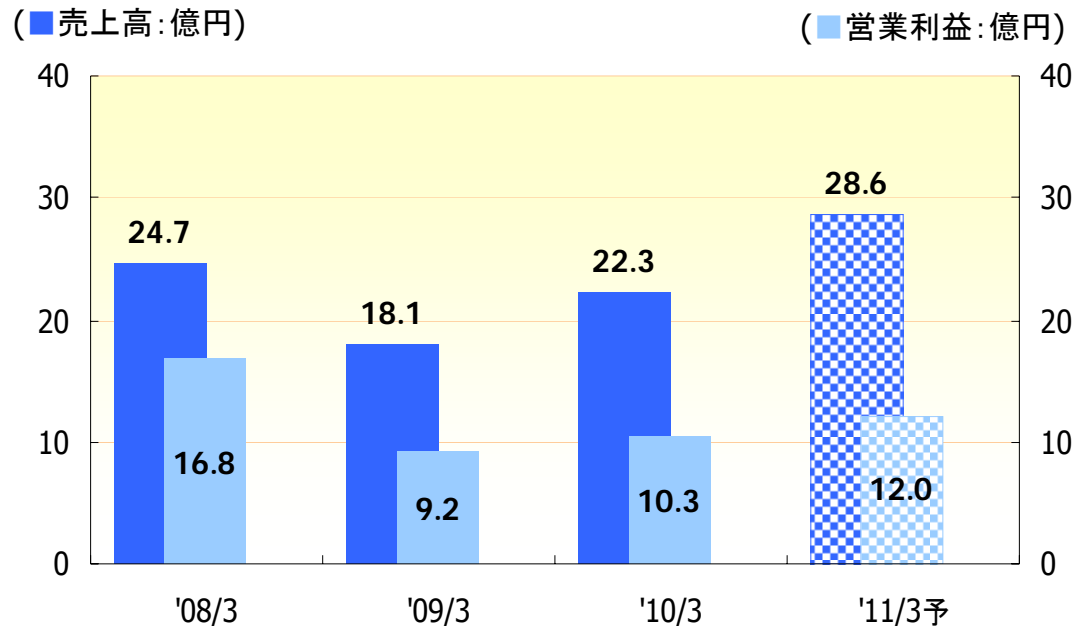
2-4. セグメント別概況：BOT事業

2.2%



BELLUNA

【BOT(ベルーナオペレーショントラスト)事業】実績と総括



【封入・同梱サービス】

自社カタログ封入業務
商品同梱業務



【通販代行サービス】

コールセンター業務
商品発送業務
DM発送業務
システム管理業務、等

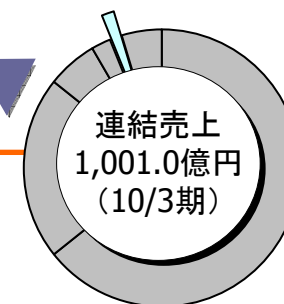
封入・同梱サービスと通販代行サービスで展開する受託事業

収益性の高い封入・同梱サービスの構成比が低下したことで、売上高は伸長するが、営業利益率は低下。通販参入企業の増加により、通販代行サービスの構成比アップの傾向は続く。

→ 通販代行サービスの収益性の改善が課題

2-5. セグメント別概況：プロパティ事業

1.4%

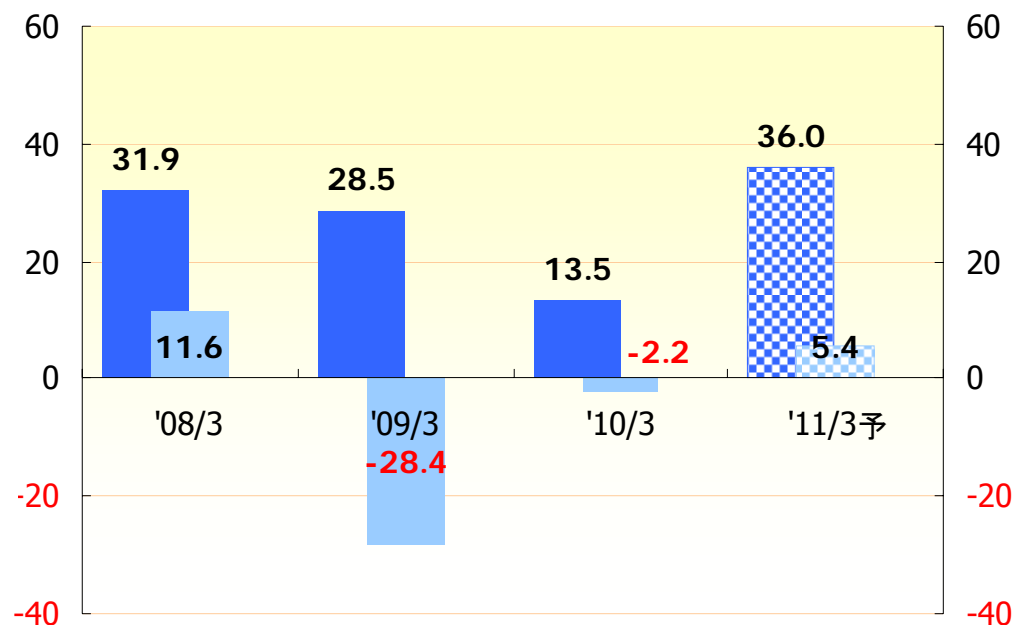


BELLUNA

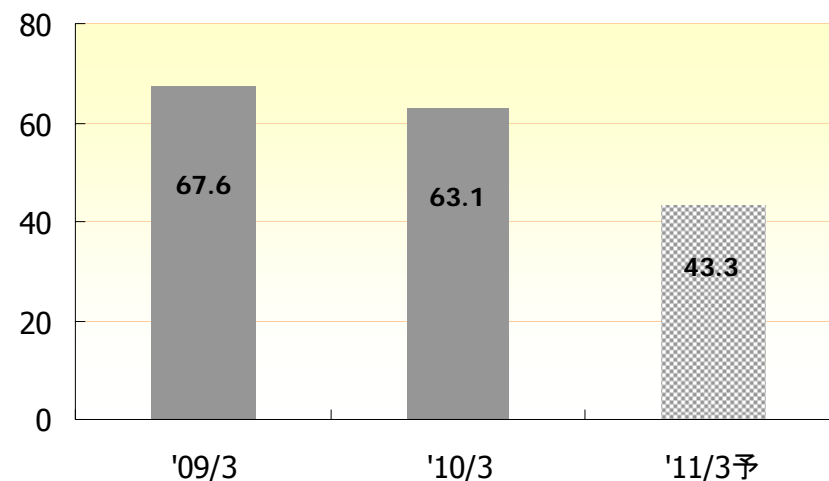
【プロパティ事業】実績と総括

(■売上高:億円)

(■営業利益:億円)



■販売用・仕掛販売用不動産残高 (億円)

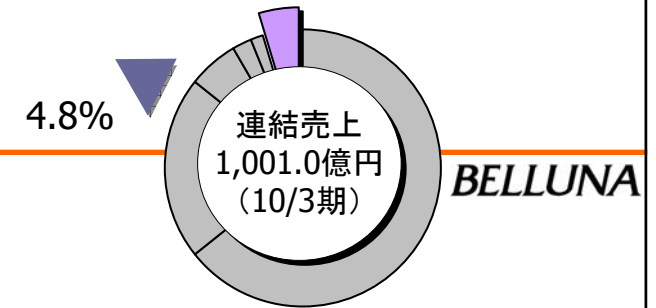


主に子会社エルドラドが展開する不動産賃貸・開発事業

賃貸事業では安定した収益を確保している。開発事業では市況の低迷を受けて、資産圧縮をメインに進めているものの、売却スケジュールはやや遅行気味。

→ 引き続き、資産圧縮を進める

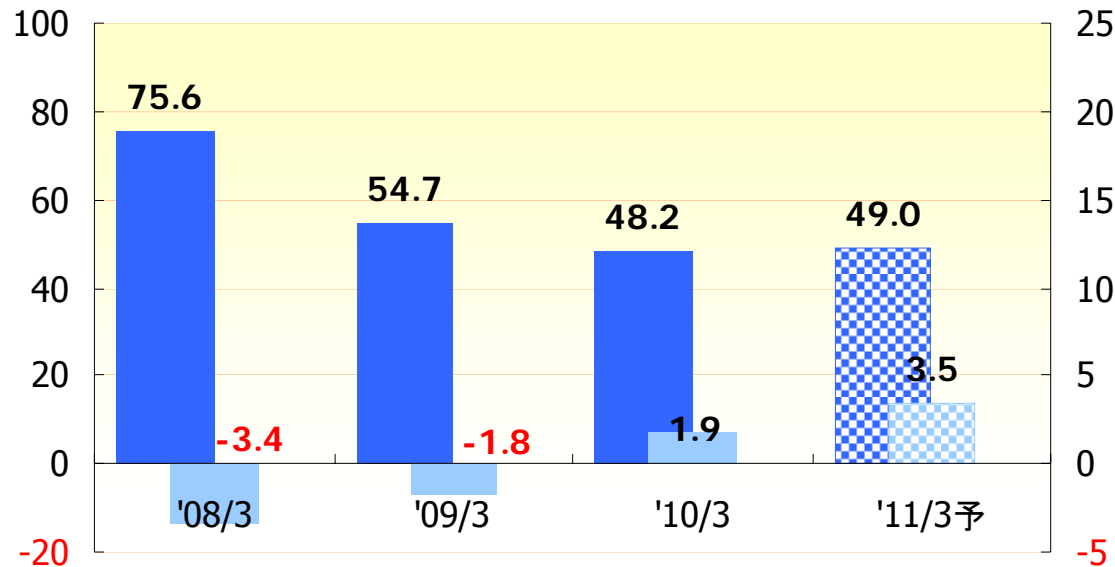
2-6. セグメント別概況: その他の事業



【その他の事業】実績と総括

(■売上高:億円)

(■営業利益:億円)



子会社フレンドリーの卸売事業や、子会社BANKAN・わものやの店舗販売事業
09/3期に撤退した展示会販売事業の影響が無くなり増益

→ 卸売事業は大口クライアントの事業撤退があったが、新規クライアントの開拓によりカバー

→ 店舗販売事業は、店舗のスクラップ&ビルドにより収益性が向上

3. 経営方針・経営戦略

BELLUNA

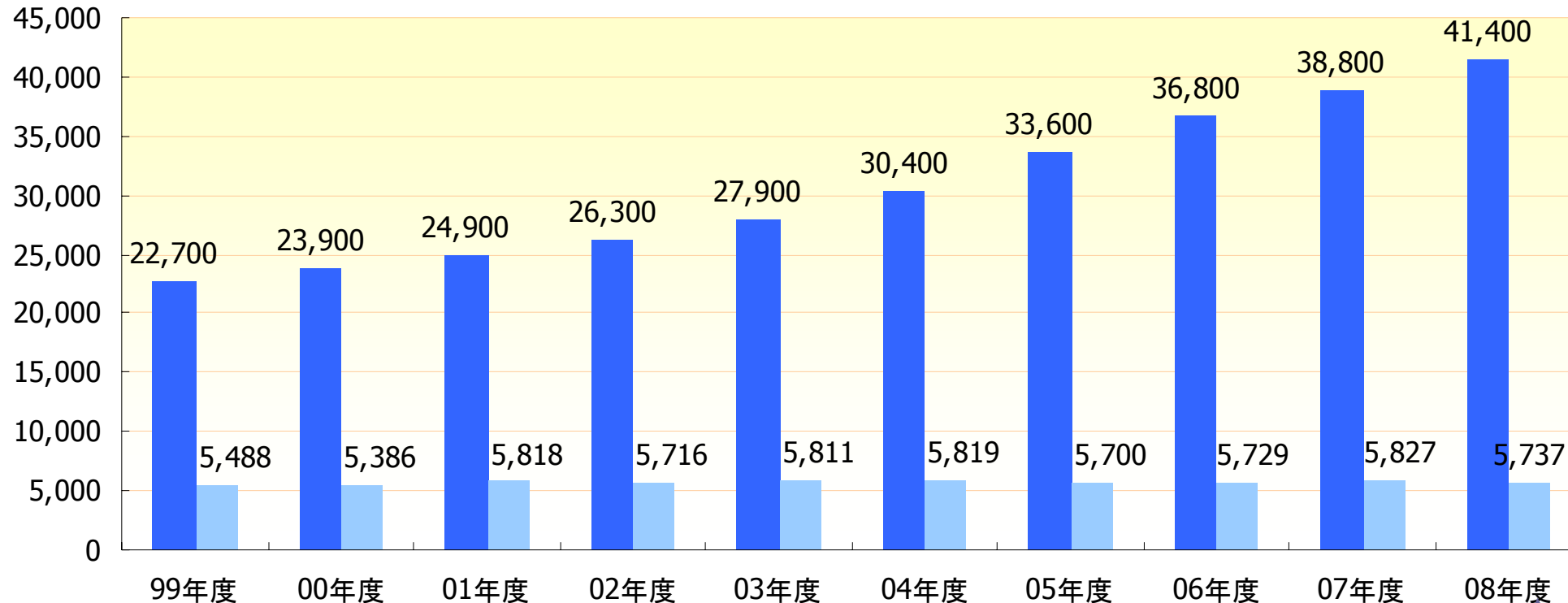
1. 通信販売市場の動向
2. 事業ポートフォリオの見直し
3. 重要施策の進捗
4. コンプライアンスの取り組み

3-1. 通信販売市場の動向

(単位:億円)

■ 通販業界全体 ■ 総合通販大手6社合計※

【出所:日本通信販売協会】



※総合通販大手6社合計は自社調べ

個人消費が低迷する中、通販業界全体としては成長続く。

しかし、各社の業績はまだら模様。

通販参入企業が増える一方で、通販企業が店舗展開を進めるなど、業界の枠を越えた競争が進んでいる。

■ 大手6社

ベルーナ、ニッセン、千趣会、セシール、スクロール、イマージュ

3-2. 事業ポートフォリオの見直し

BELLUNA

長期ビジョン:データベースを核としたビジネス展開の発展型 「通販総合商社のベルーナ」へ

1. データベース関連事業への回帰

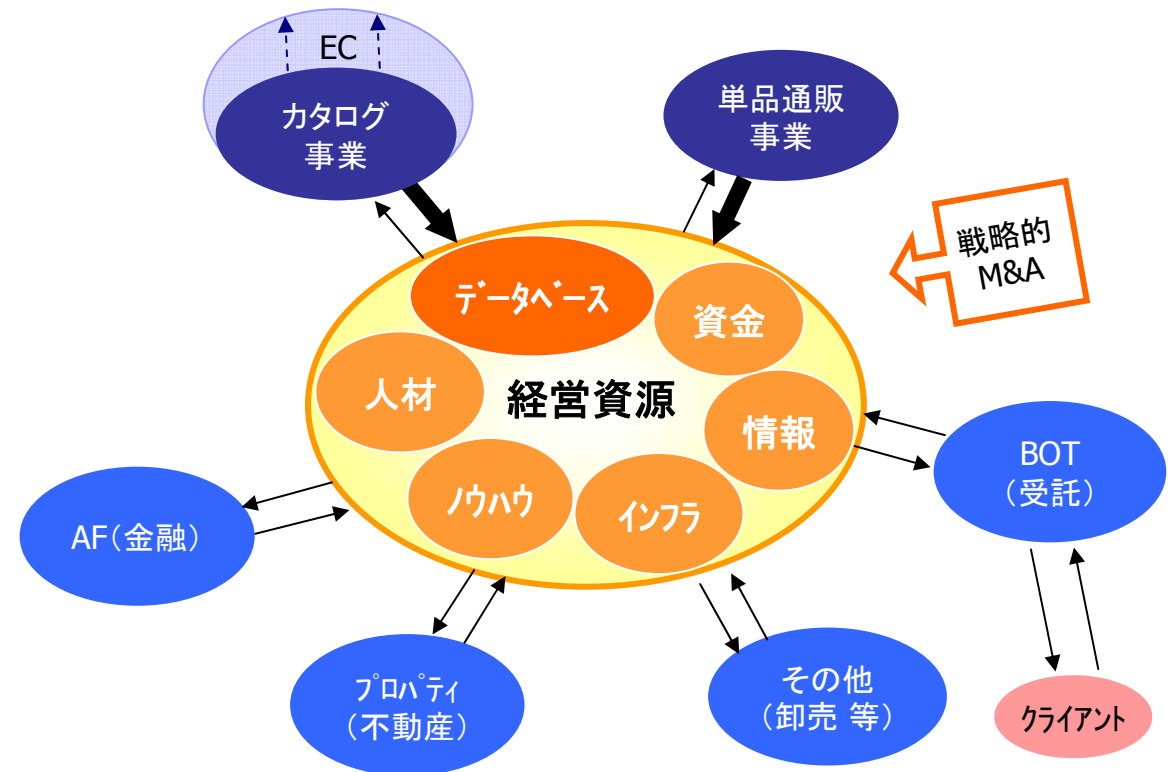
AF事業・プロパティ事業への依存度を低減。一方、カタログ事業の収益性回復を最重要課題として取り組む

2. 通販派生事業の発展

受託や卸売など通販で培ったインフラ・ノウハウを活用した事業を育成

3. 新たな成長戦略

M&Aや提携も戦略的に取り組む

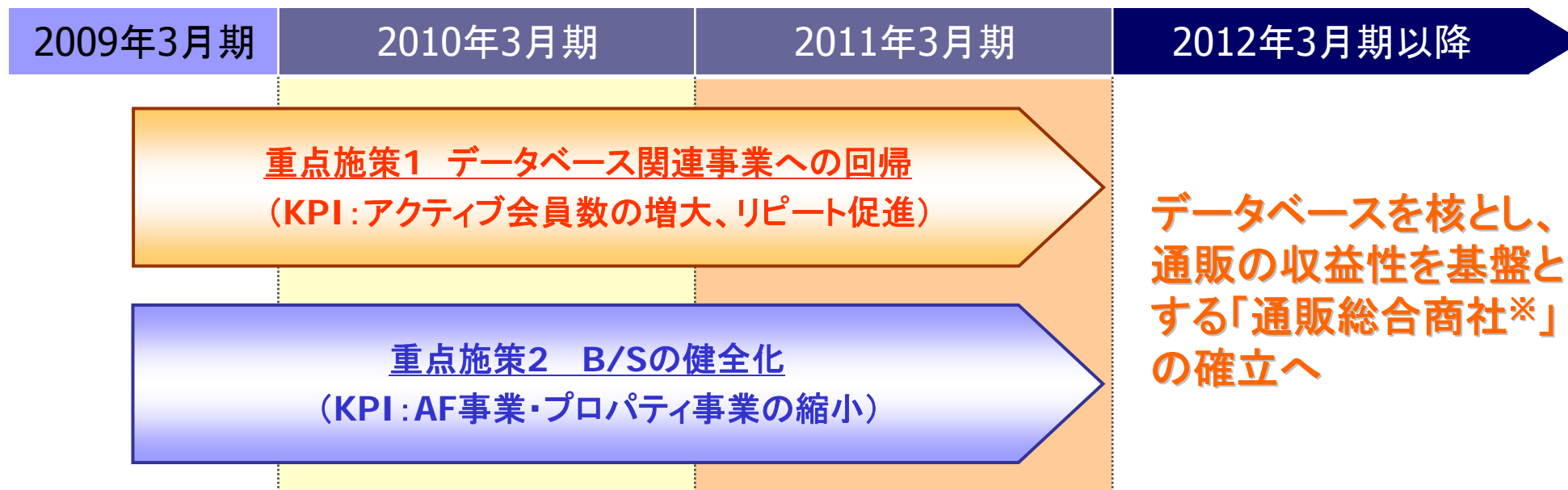


【事業特性】

- 供給+活用事業
- 2次活用事業

3-3. 重要施策の進捗

BELLUNA



▶ 2010年3月期～2011年3月期は、次の成長のための土台づくりに専念。特に「**アクティブ会員数の増大**」を図り、データベースを核とするビジネスモデルの再構築に繋げる。また、「**B/Sの健全化**」については、引き続きAF事業・プロパティ事業の縮小を進めるとともに、SB・CBの償還のための資金需要に備える。

▶ 中期経営計画としては、重点施策の進捗を踏まえて適切な時期に改めて策定予定

※「通販総合商社」: 通販(カタログ・単品通販)の収益性を基盤とし、通販派生事業(BOT事業・卸事業・ノーティス等)で「+α」の収益を生む

3-4. コンプライアンスの取り組み

BELLUNA

▶ コンプライアンス委員会



【開催】 毎月

【権限】

取締役会の審議内容および代表取締役の判断内容については助言、ライン部門の業務については改善や停止を命令

▶ 「製品安全の日」の設定



【開催】 毎年12月

【目的】 製品(電動ベッド)事故の風化防止

【内容】※第1回:09/12/7開催

部門長対象。事故対応の経過報告と安全性に対する取り組みの進捗共有、および第三者(行政など)からの評価・コメントの共有

▶ 「コンプライアンスの日」の設定



【開催】 毎年7月

【目的】

コンプライアンス問題の風化防止

【内容】※第1回:09/7/9開催

部門長を対象とした顧問弁護士による講演およびパネルディスカッション

インサイダー防止規定に関する勉強会を実施するなど、上記のほか、コンプライアンスに対する問題意識をゆるめることなく、ガバナンス体制を機能させることにより、社会的信頼の回復に真摯に取り組む

4. 参考資料

BELLUNA

1. [重要施策1] データベース関連事業への回帰

- ①アクティブ会員数の回復
- ②受注金額・件数・単価の推移
- ③低単価商品の充実
- ④アクティブ会員数増大のための施策

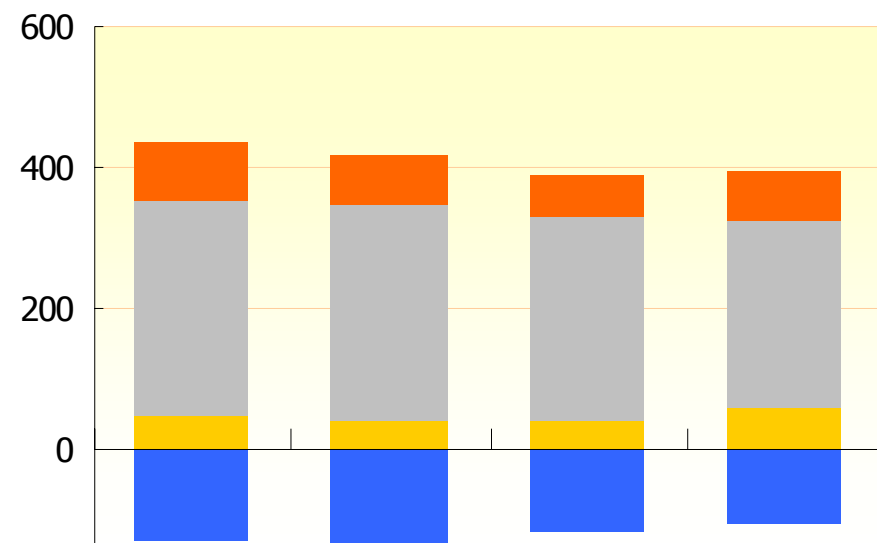
2. 2011/3期 セグメント変更について

4-1. [重要施策1] データベース関連事業への回帰

▶ ① アクティブ会員数の回復

(単位:万人)

■ 掘り起こし ■ 卒業 ■ 新規



-200

	07/3	08/3	09/3	10/3
アクティブ会員数	437.9	418.6	391.2	396.1

09秋冬から顧客活性化が顕著となり、10/3期末のアクティブ会員数は増加。

(09/3期末からの増減)

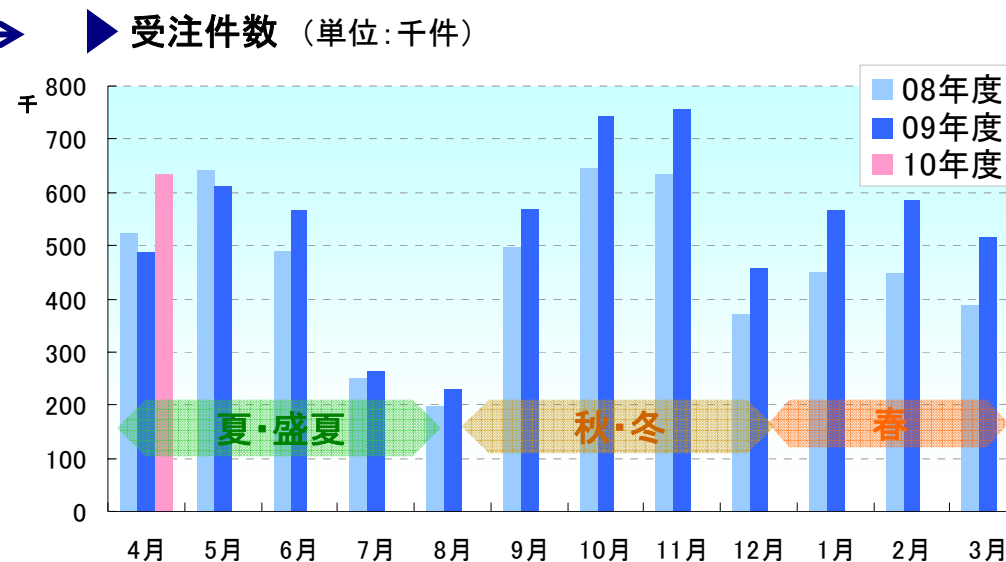
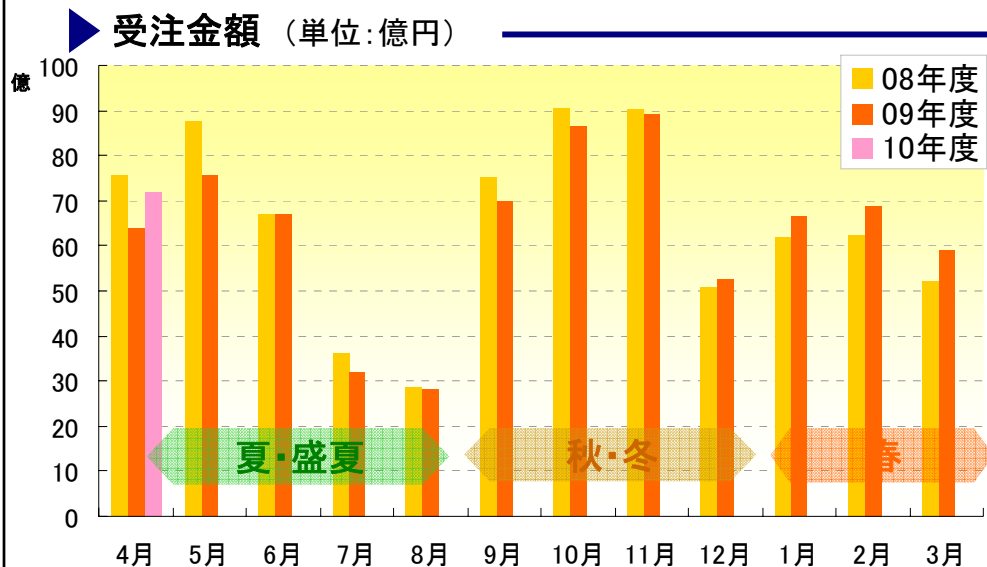
- 新規 +15.0%
- 掘り起こし +31.2%
- 卒業 -7.9%

アクティブ会員数の増加により、効率的な媒体費投入が可能。11/3期以降の収益性の回復の源泉、および成長のための再投資の原資となる。

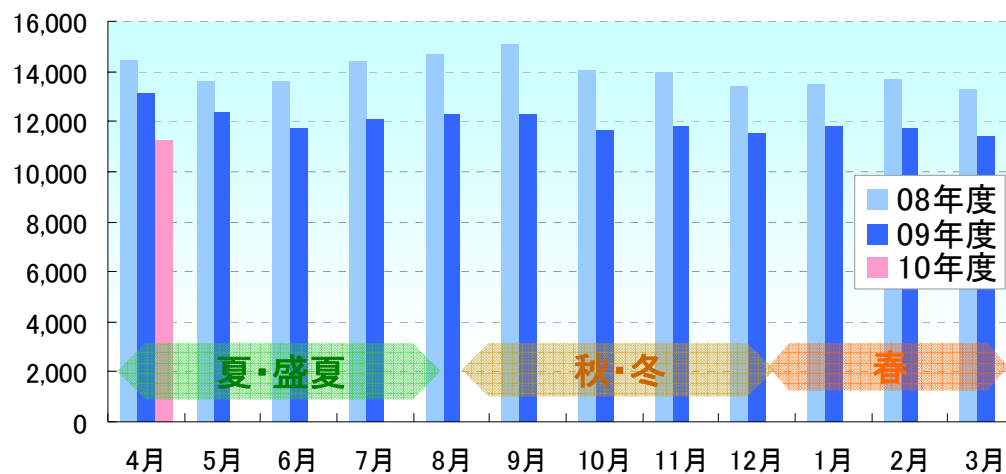
4-1. [重要施策1] データベース関連事業への回帰

BELLUNA

② 受注金額・件数・単価の推移



▶ 1件あたり受注単価 (単位: 円)



受注金額のトレンド: 09/6月より増加に反転

→ 低単価化により受注単価を引き下げているが、それ以上に受注件数が伸長

→ 顧客活性化が進み、収益性回復の好循環が実現

4-1. [重要施策1] データベース関連事業への回帰

BELLUNA

③ 低単価商品の充実

▶ カタログ「ベルーナ」におけるアパレル商品価格帯構成比の推移(展開数ベース)



	09春	09夏	09秋冬	10春	10夏
～2,000円	12%	11%	18%	19%	21%
～5,000円	39%	50%	44%	44%	53%
～10,000円	35%	29%	27%	26%	19%
10,000円～	14%	10%	11%	11%	7%

▲ 基幹カタログ
「ベルーナ」

▶ 低単価商品の一例

・くしゅくしゅ袖ロールアップ袖・ ¥790(税込)

裾くしゅ袖ロールアップ
シンプルロング丈カットソー!!

10 Colors Long Cut & Sewn

カラーバリエーション

ブラック 空グレー オフホワイト ライトピンク イエロー
モカ チェリーピンク ブラック系ポーター ブルーグリーン パールブルー

Style 02 軽くてソフトなデニムレギンス♪

デニム調レギンス

Good Point まるでデニム!
なのにらくらく

Point どんな動きにもフィット

安心の船上デザインと
ソフトな加工で、いや
な締め付け感がありま
せん。

Point 配色ステッチ

丁寧に施された配色
ステッチがアクセントに
見ればまるでデニム
のような質感なのに、は
る心地ラクラ。

インディゴ グレー 黒

丈が選べます
7選 10選 12選

洗濯機OK

¥990(税込)

デニム調レギンス M ▶ 5L

詳しくはこちら

玄関

HAPPY PRICE ¥780(税込)

カラー:全8柄

お買得!どこでもマツト

¥780(税込)

4-2. 2011/3期 セグメントの変更について

BELLUNA

旧セグメント区分		新セグメント区分
■ カタログ事業	—— (名称変更) →	■ 総合通販事業
■ 単品通販事業	—— (名称変更) →	■ 専門通販事業
■ アドバンスド・ファイナンス事業	—— (名称変更) ↘	■ ソリューション事業
■ BOT事業	—— (名称変更) ↗	■ ファイナンス事業
■ プロパティ事業		■ プロパティ事業
■ その他の事業		■ その他の事業

今連結会計年度から、事業区分名称を上記の通り変更することに致しました。

これは、「データベース関連事業への回帰」という当社グループの方針を反映させ、『通販総合商社』としてのグループ経営を強化する為に行ったものです。